

支援プログラム

いっしょに

# 支援プログラム

Peaceful life is embraced since 2012

2026.4.1 作成



事業

放課後等デイサービス

定員

10名

営業時間

平日 10：00～18：00

サービス  
提供時間

平日 13：00～17：00  
長期休暇 10：00～16：00

送迎  
いたします

学校 → こどもデイサービスぽっぽ  
こどもデイサービスぽっぽ → ご自宅

理念

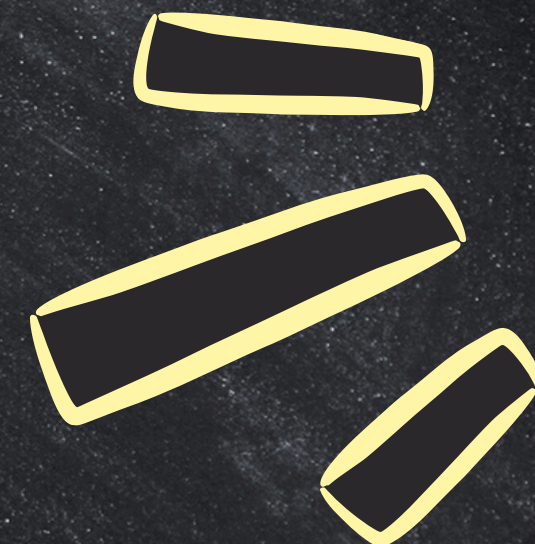
家庭や学校とは違う、心地の良い第三の居場所づくりを目指します。



支援方針

一人ひとりに合った支援を行います。子どもにも保護者にも寄り添います。

言語聴覚士等の専門スタッフが1対1を基本に楽しく療育を行います。



子どもたちが楽しく通える場所を目指します。

遊びや生活のルール、友だちとの関わり方などを遊びを通して伝えます。わかりやすく、絵やロールプレイ（役割演技）等で伝えます。

子どもたちとの約束は必ず守ります。どうしても守れなかった場合は、理由を伝えて謝ります。



# 本人支援

## 健康・生活面

- ◎天気の良い時は、外でブランコや、鬼ごっこ、ボール遊び、自転車等で遊び体を動かします。
- ◎散歩等をしながら、交通ルールを覚えていきます。
- ◎長期休暇中は、昼食後に歯磨きをご自分で行ってもらいます。  
※疾患等がある方で保護者の要望があれば、おやつ後や昼食後に仕上げ磨きを行います。
- ◎手洗い・片付け等身の回りの事は自分で出来るように支援します。
- ◎トイレトレーニング・身だしなみ等も本人に合わせて練習していきます。

## 運動・感覚

- ◎ブランコ、すべり台等で遊んで運動感覚を育みます。
- ◎鬼ごっこ、かけ踏み、色付き鬼、しっぽ取りゲームなどの遊びを通してルールを学びます。
- ◎三輪車、自転車に乗って安全に乗る練習をします。
- ◎バランスボール・トランポリン等を使用し、体幹を鍛え感覚を掴みます。
- ◎散歩に出て体力をつけます。

## 認知・行動

- ◎相手との距離の取り方や、周りを見て走って良い場所なのか、大声を出して良いのか等認識できるように支援します。
- ◎外遊び中に車が通る時には、安全な場所へ避難できるようにします。
- ◎グラウンドへの移動時に、車道を渡る際に止まり左右を見て手を挙げて渡る練習をしています。また、移動の際は走らずに歩くことを心掛けるように支援しています。

## 言語・コミュニケーション

- ◎言語聴覚士等が、個別に言語等の訓練を行います。
- ◎遊びの中で、「かして、いいよ、どうぞ、一緒に遊ぼう」等の声掛けを促し、言葉でのコミュニケーションが出来るように支援します。
- ◎絵カード等のコミュニケーションツールを使用し、言葉の表出を促します。

## 人間関係 社会性

- ◎玩具や自転車等の貸し借り等、順番が守れるようにタイマー等を使用して練習します。
- ◎1人遊びから、2人、3人以上でも遊べるように環境を設定し支援していきます。
- ◎公共機関（図書館・バス等）の利用や外食を通して公共マナーを学べる機会を作ります。

## 家族支援



- ◎保護者の心配事に寄り添い、一緒に考え必要な時にはアドバイス等を行います。
- ◎ぽっぽでの様子をお伝えし、成長を喜び合います。
- ◎年に2回モニタリングを行い、計画を見直しして、事業所にて保護者へ説明をします。その際にご本人や保護者の困りごとを知り、次への支援に繋がります。

## 地域支援 地域連携



- ◎学校や他の事業所と連携し、担当者会議等に参加して、それぞれの本人の様子や支援方法を共有しています。
- ◎臼杵市自立支援協議会（児童部会）に月に1回参加し、市役所、保健所、家庭児童相談員等と一緒に支援の必要な子どもたちについての話し合いを行っています。

## 移行支援

- ◎他の福祉サービス等が必要な場合には、相談支援事業所へ引き継ぎます。
- ◎ぽっぽでは、小学校低学年～高学年を対象とし高学年より、同法人の対象が小学校高学年～高校生までのこどもデイサービスかがやきへ移行しています。

## 職員の 質の向上

- ◎教育カリキュラムを元に、キャリアパス研修を行っています。
- ◎強度行動障害研修や発達障害についての研修等にも参加しています。
- ◎事業所内研修を行い、知識を深めています。

## 主な行事

- ◎花見遠足・5月の節句・紅葉狩り・クリスマス会・お餅づくり・初詣・節分・ひな祭り等
- ◎長期休暇～外食・社会見学・かがやきとの合同レクリエーション
- ◎避難訓練（年2回）
- ◎ファミリーサポート  
（保護者と子どもたちの合同レクリエーション、年2回）

